

グアム学生ボランティア報告書



東海大学4年

佐藤優作

2012年8月29日から9月2日の5日間マリアナ諸島のグアム島にNPO法人柔道教育ソリダリティーの柔道指導で橋本先生、山口先生、野口竜光と私と四人で行かせていただきました。道場は縦長で柱もあつたりで畳も隙間があつたり、ちゃんとした試合場出なかつたり環境は良いとは言える場所ではありませんでした。

1日目は受け身や打ち込み中心の、基礎練習を行いました。その後に相四つの組み手の奥襟の組み方などを教えました。そのあとに野口が背負い投げ、私が大外刈りの説明をしました。



とてもみんな興味をもってくれて最初に行った打ち込みより綺麗なフォームで打ち込みが出来るようになっていました。2日目早朝5時30分に朝トレーニングを行いました。最初は5.6人という少ない人数でしたがトレーニングをしているうちにどんどん増えていき、とても楽しくトレーニングができました。みんな学校や仕事がある中20名ほど集まってくれとてもよかったです。午後の練習では山口先生中心となって寝技の基本の補強練習、抑え込みを行いました。みんな立ち技より寝技の方が素早くできていました。立ち技では野口が一本背負い投げ私が大内刈りを行いました。グアムの人たちは大内刈りをする人が多くとても興味をもってくれ、質問などをしてきてくれたのでとても教えて嬉しかったです。乱取り練習では小さい子供から大人まで思いっきり全力でくるのでみんなとても良い練習ができたと思います。3日目の朝も同じく最初少なかったのですが段々と増えていき、トレーニングを行いました。同じメニューでは面白くないので馬跳びなどのトレーニングを入れて行いました。グアムの人たちは馬跳びをした事がある人たちがあまりなかったみたいでとても興味を持ち行っていました。午後の練習では前回行った寝技の復習を行った後に寝技の乱取りを行いました。寝技ではみんなつよく全然抑え込む事ができませんでした。なんでこんなに強いのかを聞いたらグアムでは寝技ではがとても人気でジュニアの選手などでは世界チャンピオンもいうとっていて、だから基礎基本ができていて強いのだーと思いました。立ち技では野口が大内刈りから背負い投げ私が大内刈りから大外刈りの連続技を説明し

ました。乱取りを行いました、みんな単発ばかりだったのでとても興味をもってくれました。少し難しそうでしたがみんな積極的に行ってくれました。4日目は午前中にいままで行った寝技の復習を行い、立ち技では移動打ち込み、三人打ち込みなど様々な打ち込みを行いました。午後からは NPO 法人柔道教育ソリダリティーの説明や嘉納先生の説明などの講義を橋本先生からしていただきました。みんな知らない事もあったみたいでとてもいい講義だったと思います。それから道場に戻って嘉納先生が最後に作ったと言われている五の形をやりました。みんなスポーツの柔道しかなかなかやらないのでこの様な形にとっても興味を持っていました。日本人でも形はあまり行いませんが今回の形の説明や形披露で自分たちもとても勉強になりました。みんなとても不思議そうな顔を最初していましたがいざやってみると難しくとても興味を持ってくれました。海外の人たちがこの形に興味をもってくれ教えることで、自分たちも成長できたと思います。5日目の最終日は立ち技のみの打ち込みを中心にやっていましたがゲン先生や生徒の要望などで形練習と発表会になりました。みんな練習して発表会では小さい子供達もとても上手に形を演武していました。上手に教えられたから分かりませんがみんな笑顔で楽しそうにやっていたので教えてとても良かったです。

